

## 麻疹、風しん疑い症例からの発疹性ウイルス探索

### ○研究期間

令和元年8月から令和2年3月31日

### ○検体採取期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日

### ○研究責任者

保健科学課主任研究員 和佐野ちなみ

### ○研究概要

平成30年度麻疹、風しん疑い症例で行政検査を行ったが陰性であった検体について、発疹症状を起こす他の病原体ウイルス（エンテロウイルス属、ヒトヘルペスウイルス、パルボウイルスB19、アデノウイルス）の遺伝子検査による探索を行い、麻疹、風しん疑い症例の原因ウイルスを明らかにし、診断の一助とする。

### ○研究の対象者

平成30年度麻疹、風しん疑い症例で行政検査を行ったが陰性であった者

### ○研究に用いる試料、情報の種類

試料：血液、咽頭ぬぐい液

情報：性別、年齢、発症日、検体採取日、臨床症状

ご提供いただきました検体の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

### ○共同研究機関

福岡県保健環境研究所

上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の保健科学課にご相談ください。

お問い合わせ先

福岡市保健環境研究所

保健科学課

電話番号：092-831-0683

ファックス番号：092-831-0726